

日清食品カップ

第 42 回宮城県小学生陸上競技交流大会 要項

開催趣旨

近年、全国的に児童の体位向上は著しいものがありますが、それと平行して基礎体力の向上が望まれているところでもあります。一方、多くのスポーツが低年齢層に普及しつつあり、スポーツ関係者としては誠に喜ばしいかぎりでもあります。本年は名古屋アジア大会後に日清食品カップ全国大会が開催され、会場は東京世界陸上が行われた国立競技場になります。

各スポーツの指導者からは、小学生の基礎体力の向上とともに、あらゆるスポーツの基本である「走る」「跳ぶ」「投げる」ことの正しい指導が強く望まれております。

そこで日本陸上競技連盟では、小学校高学年の児童を対象に、楽しい陸上競技の経験および基本技術の習得を目的としての競技会を開催いたします。また、大会を通じてグループ生活の中でのよい友達づくりやマナーの涵養、陸上競技を通しての基礎体力の養成を図ります。本交流大会が、小学生のみなさんが生涯を通してスポーツに親しんでもらえるきっかけとなるよう願って開催いたします。

上記の趣旨を十分に配慮しながら、以下の開催要項に従い第42回大会を開催いたします。

1 開催要項

- [大会名] 日清食品カップ第 42 回宮城県小学生陸上競技交流大会
- [目的] 陸上競技の楽しさに触れ、あらゆるスポーツの基本とされる陸上競技技能の習得を図り、小学生の健全なる心身育成の一端とする。
日清食品カップ第 42 回全国小学生陸上競技交流大会の本県代表最終選考を行う。
- [主催] 一般財団法人宮城陸上競技協会
- [後援] 公益財団法人日本陸上競技連盟、公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団
- [協賛] 日清食品ホールディングス株式会社
- [期 日] 2026 年 9 月 13 日 (日) **開始時刻 9:30 ~ 15:00** 選手受付 8:00 ~ 8:30
- [会場] キューアンドエーススタジアムみやぎ
- [競技種目]
- 男女共通
- 5 年 100m
- 6 年 100m
- 5・6 年共通コンバインドA(80mハードル・走高跳)
- 5・6 年共通コンバインドB(走幅跳・ジャベリックボール投)
- 5・6 年共通男女混合 4x100m リレー
- 友好 100m (リレー補欠者トライアル)
- 6 年 1000m (宮城県オープン)
- 4 年 100m (宮城県オープン)
- 3 年 80m (宮城県オープン)
- 4 年 80mハードル (宮城県オープン)
- 4 年 走幅跳 (宮城県オープン)
- 3・4 年 ジャベリックボール投 (宮城県オープン)

2 参加資格および条件

(1) 参加資格

- ① すべての参加者は、2026 年度日本陸上競技連盟登録会員 (有料)・宮城県登録者 (有料) として、主催者指定ブロック選考大会※を経て選ばれた選手であること。ただし、4 年ハードル、4 年 走幅跳 3・4 年ジャベリックボール投げ、3 年 80m は、ブロック選考を必要としない。
- ※ 指定ブロック・選考方法は 2025 年大会と同様とする (別紙資料参照)。
(登録方法や登録料の支払いについては、宮城陸上競技協会HPを参照)
- ② 参加者の登録は、陸上クラブや地域スポーツクラブ・小学校などに所属する 5 名以上の団体、もしくは、4 名以下の個人※であること。(個人登録者のリレー参加は認めない)
- ※ 個人登録は基本、各加盟協会を所属名とすること、(各協会またはブロック担当サポート確認)。
また、個人登録 (4 名以下) のときは登録代表者が県大会受付・記念品引き取りを行うこと。
- ③ 以下の対象学年・年齢の児童であること。
- 6 年生・2014 年 4 月 2 日～ 2015 年 4 月 1 日の間に生まれた者
- 5 年生・2015 年 4 月 2 日～ 2016 年 4 月 1 日の間に生まれた者
- 4 年生・2016 年 4 月 2 日～ 2017 年 4 月 1 日の間に生まれた者
- 3 年生・2017 年 4 月 2 日～ 2018 年 4 月 1 日の間に生まれた者

(2) 参加条件

- ① ブロック大会への参加は、1人1所属・1会場（活動拠点地）とし、複数に所属・複数会場への参加は認めない。また、種目出場は1人1種目（リレーを除く）とし、申込み後の変更・追加は認めない。
- ② 本大会における、所属・リレーチーム編成は、ブロック選考大会と同様でなくてはならない。
- ③ 4年80mハードル、4年走幅跳、3・4年ジャベリックボール投・3年80mは、1団体3名まで出場できる（各先着40名）
- ④ 3・4年種目への出場は、1人1種目とする。
- ⑤ 6年1000mに出場する者は、日常のトレーニングにおいてJAAF「小学生の長距離・持久走についてのガイドライン」を遵守しなければならない。

(3) 競技規則

- ① 2026年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童（小学生）である年齢を考慮した教育的配慮の下に競技を進行する。TR5（競技用靴に関する規程）は適用外とする。
- ② リレーは競技規則に則って行う。ただし、リレー選手の交代は、リレーにエントリーした選手のみ可能とする。
- ③ リレーのオーダー用紙は、招集所で配布する。第1組目の招集完了時刻1時間前までに競技者係に提出する。提出後の変更は認められない。ただし、主催者が任命した医務員の判断があった場合を除くが、走順の変更は出来ない。

(4) 競技方法

すべての種目で陸上競技スパイクシューズを使用出来るが、素足での出場は危険を伴うので禁止する。

[トラック競技]

- ① スタートの合図はイングリッシュコールとし、クラウチングスタートを原則とする。スターティングブロックは使用しなくても良い（スタンディングスタートは、ケガ・障害がある場合の特例措置）。
- ② 同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とし、オープン参加として走る。
- ③ リレーは男女各2名から編成され、走順は自由とする。また、選手のユニフォームは、原則、チーム全選手とも同一デザイン（男女による型の違いは認める）のものとする。
- ④ 5・6年100mは、予選をタイムレースで行い、上位選手8名で決勝を行う。4x100mリレー、およびオープン種目は、タイムレース決勝で順位を決定する。友好100mは順位決定を行わない。

[コンバインド競技]

- ① 競技はA・Bともに2種目の合計得点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は、同順位とし、80mハードルと走幅跳における風速は得点・順位に影響しない。フィールド種目の試技時間は60秒以内とする。なお、各種目の得点は、『小学生コンバインド種目得点表（2022年改訂）』による。
- ② 80mハードルは、高さ約70cm、ハードル数9台、ハードル間7m、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからフィニッシュまで11mで行う。
- ③ 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとする。バーの上げ方は次の通りとする。

男子 1m00 (練習)	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	以降 2cmずつ
女子 1m00 (練習)	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	以降 2cmずつ

なお、試技は自分が申告した高さから開始し（パス出来る）、2回続けて失敗した時点で終了とする。

- ④ 走幅跳、ジャベリックボール投は全員2回ずつの試技を行い、良い記録を得点に換算する。
- ⑤ ジャベリックボール投の助走距離は15m以内とし、ボール本体を持ち、オーバーハンスローで投げることにする（羽だけを持って投げることは禁止する）。
- ⑥ スタートまたは試技を行い、参考記録（80mハードルにおけるオープン参加時）、記録無し、失格は0点とする。スタートまたは試技を行わない場合も、棄権とし0点とする。
なお、最初の種目で棄権した競技者は、2種目目には出場できない。

* 3・4年ジャベリックボール投げの競技方法は、本大会競技に準ずる。（全員3回ずつ試技を行う。
学年混同の試技になり、順位も同様とする）

* 4年80mハードルは、高さ55cm、ハードル数9台、ハードル間7m、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからフィニッシュまで11mで行う。（練習を行っている選手に限る。）

(5) 表彰

各種目（友好100m除く）8位までの入賞者には賞状、3位までの入賞者にはメダルを授与する。

また、参加者全員に参加記念品と記録証を授与する。

3 本大会への事前申請・事後報告

(1) 要項の事前申請

ブロック選考大会主催協会は、開催1か月前までに要項をEメールの添付ファイルで提出すること。

(2) トップ10リザルトの報告

ブロック選考大会終了後3日以内に、所定の報告様式とブロック大会記録データをEメールの添付ファイルで提出すること。

4 本大会出場申込み

申込期間を厳守し、下記手順で手続きを行う。不明な点は、申込期限までに問合せ（事務局または担当）すること。期限を過ぎた申込みは認めない。

[手順1] ブロック選出確認

宮城陸協HPで、※県大会出場ナンバーおよび出場種目・記録など、個人データを確認する。

※ 県大会出場ナンバーとは、日清食品カップ大会専用ナンバー(宮城陸協番号ではない)

[手順2] JAAF選手登録と宮城県登録

3・4年種目申込者は、所定の登録を行い、JAAF-ID(11桁)を取得する。

[手順3] 大会エントリー

1 エントリー期間 2026年7月1日(水)～7月12日(日) 期限厳守

2 エントリー方法 ニススポーツ・ホームページのWEB登録サービスで行う。

<http://nishi-nans21v.com/>

※ 詳細については、WEB登録サービスに掲載のマニュアルを参照すること。

<https://ctr.jaaf-sendai.com/wp-content/uploads/2026/01/WebNANSmanual.pdf>

※ JAAF-IDと県大会出場ナンバーが必要(宮城陸協ホームページ参照)

※ 所属名は、全角7文字(半角14文字)以内とする。

※ リレー種目は団体登録(同チーム内)で編成を行うこと、個人登録者の編成チームは認めない。

[手順4] 参加料振込み

1 個人種目 1人1種目 1,000円

2 リレー種目 1チーム 3,000円 (友好レース者を含む)

3 参加料の確認 Web登録用のシートに参加料の合計額が表示されるので、確認すること。

4 入金(期限) エントリーリスト確認後、7月31日(金)までに、下記振込先に入金すること。

※ 参加料は、主催者による大会中止以外、いかなる理由でも返金しない。

参加料振込先 (昨年度と変更になっていますので注意)

【銀行名】 仙台銀行 【支店名】 利府支店 【口座番号】 0070950

【口座名義】 一般財団法人宮城陸上競技協会

イッパンザイダンホウジンミヤギリクジョウキョウギキョウカイ

※振込依頼人欄: 「日清カップ○○○」と明記※※

○○○は団体登録の場合は「所属名」(学校名・クラブ名等)

個人登録の場合は「氏名」(ミヤギタロウ)

5 代表選手・チームの選考と手続き

(1) 本大会の全国大会選考種目最上位者は「第42回全国小学生交流大会」11月21日(土)～23日(月祝)本県代表選手団(※宮城県選手団)候補者として、本大会全日程終了後に所定の説明を受ける。

報道関係室1予定。

※ 全国大会への参加権利は「宮城県選手団」にあります(所属団体ではありません)。

(2) 代表確定には、候補者本人・保護者の「全国大会ならびに宮城県選手団規約」への同意が必要である。

なお、代表選手は以下の場合、変更(次点繰り上げ)となる場合がある。

① 手続きの遅延

② ケガ・疾病

③ 規約違反(指定練習会不参加を含む)

練習会・結団式予定調整中、練習会3回予定うち1回岩手県選手団との合同練習

④ その他、選手団が代表として不適と判断

(2) 個人種目と混合4x100mリレーの両方で最上位となった場合、本県代表はリレーチームでの出場を優先しなければならない。

6 駐車場利用と競技場使用

(1) 競技場前駐車場 大会役員第5駐車場・円形広場、引率・保護者は第6・7駐車場を使用。

(第4駐車場は一般開放用のため使用不可)

(2) 競技者の送迎・荷物搬出入などは、第6・7駐車場で行うこと。

(3) 競技者、所属関係者・観覧者は「競技場使用ルール」(宮城陸協HP掲載予定)を厳守すること。

(4) 感染症対策など世情を鑑み、主催者により入場制限が課せられる場合がある。

(5) スタンドへの入場は、WゲートとNゲートから。バックスタンドは入場禁止。

7 個人情報の取り扱いについて

(1) 個人情報の取得と使用について

本大会主催者は、個人情報保護に関する法律および関連法令等を遵守して個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、ホームページその他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。

(2) 映像・動画・画像の撮影と使用について

本大会主催者および日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。

8 「迷惑撮影防止対策」について

アスリートの盗撮、写真・動画の悪用、悪質なSNS投稿は卑劣な行為です。

本競技会において、以下の項目を設けます。不審な行動が見受けられた場合には、速やかに大会スタッフまたは競技役員までお声がけください。

- ・ 撮影禁止エリアを設置（スマートフォン。タブレット端末を含め使用NG）
- ・ 望遠レンズ、一眼レフカメラの使用制限
- ・ 撮影した画像や動画を WEB上（SNS等含む）に アップロード禁止

注意：主催者および競技者の承諾を得ない場合、放映権および肖像権の侵害となることがある。

アスリートが安心して競技に取り組める環境づくりにご協力をお願いします。

9 その他注意事項

- (1) 競技中に発生した傷害・疾病については、応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わない。
- (2) 主催者および後援、主管、協賛、協力の各団体は、競技会に関わる全ての人の感染症の感染に対するいかなる責任を負わない。
- (3) 主催者として大会中、傷害保険補償に加入するが、感染症は補償の対象外となる。
※大会参加中に負傷した場合に限る。移動時に傷害保険補償を適用する事象が起きた場合は、主催者（大会事務局）が用意した交通手段を利用した場合に限る。
- (4) 主催者判断によって、大会が中止、中断または延期になることがある。
- (5) 主催者判断によって、大会要項を変更することがある。
- (6) 主催者判断によって、観戦者の入場に制限を行うことがある。
- (7) 大会に関する情報はブロック大会後、宮城陸上競技協会ホームページに順次記載します。

- 10 「第 15 回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会・函館市大会」8月 8日(日) 本県代表選手選考について、予選会4ブロック大会の記録を集計し各種目上位8名（予定）に大会参加の推薦をする。
発表は宮城陸上競技協会HPに記載する。大会参加の各手続き大会参加は参加者各自で、費用は自己負担となります。大会要項など宮城陸上競技協会HP参照

— 問合せ先 —

* 大会事務局：一般財団法人 宮城陸上競技協会 事務局 * JAAF登録,大会登録など
〒981-0122 宮城県宮城郡利府町菅谷字館40-1 宮城県総合運動公園内
TEL 022-767-2194 / FAX 022-781-5524
Eメール info@jaaf-miyagi.com

* 本大会担当：宮城陸上競技協会 普及育成委員会 * 大会競技について
担当：委員長 立花 健
Eメール jaaf.miyagi.fukyu@gmail.com